

令和4年度仙台管内社会教育拠点施設訪問

富谷市 富ヶ丘公民館

「女性教育講座 楽しいオペラ入門～オペラの宝石箱～」

11月18日(金)開催

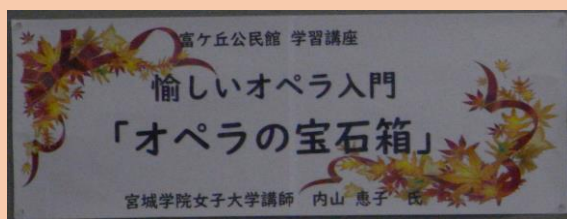
富谷市富ヶ丘公民館では、女性教育の一環として、オペラのイロハから、あの名曲や作曲家、歌手、劇場、衣装などオペラを愉しむための様々なコンテンツと魅力について学ぶ講座を開講しています。全4回シリーズ※1で開催し、受講者に深く面白いオペラの世界を体感させ、まさに「オペラの宝石箱」として魅力を感じてもらいます。講座の案内は、市で配布している「2022 生涯学習のススメ」に掲載され、5月に申込書を最寄りの公民館へ提出する方法を取っています。男性からの申し込みも含め、定員数を超える応募があり、抽選をして33名に絞って行われています。視察当日の参加者は、男性3名を含め、26名が参加していました。

講師は、宮城学院女子大学非常勤講師 日本語学校教師 常盤木学園高等学校音楽科ドイツ語指導の内山恵子氏。平成18年～19年に、東向陽台公民館の講座「モーツァルトの音楽と生涯&ドイツのクリスマス」「楽聖ベートーヴェンの世界を旅する」を担当し、好評を博しました。今回の講座も、受講者の希望により、2回目の講座から開始予定を30分早め、2時間の講座となりました。

講座は、大画面での映像を中心とした「蝶々夫人」の鑑賞会でした。要所で内山氏が解説を交え、演技中に流れる「和」のバックミュージックや子供の操り人形が「文楽」から学んでいたこと等、日本文化を尊重している裏話などの紹介もありました。途中、5分間の休憩時間を取り、換気と職員による軽い体操が行われるなど、受講者が最後まで講座に集中できる環境を整えていました。鑑賞会の最後には、受講者から自然と拍手が沸き起こるなど、感動のある講座となりました。

※1

第1回	10月21日(金)	10:00～11:30	オペラへの招待
第2回	11月4日(金)	9:30～11:30	「蝶々夫人」に浸る
第3回	11月18日(金)	9:30～11:30	愛のアリアと愛のゆくえ
第4回	12月2日(金)	9:30～11:30	オペラの魅力と楽しみ方



講座の看板



この大画面で「蝶々夫人」の鑑賞会が行われました。



受講者は、講師先生の解説に耳を傾けながら鑑賞しています。



鑑賞会の途中に、講師先生による丁寧な解説が入ります。



途中、換気とトイレ休憩。公民館職員による軽い体操が行われました。



講師先生より補足説明を受け、フィナーレに向けて、後半の鑑賞会のスタート。